ワイドダイナミックカラーカメラ
(電源重畳型 /DC12V/AC24V)

SE-WD700
(BOX 型)

取扱説明書

3WAY WIDE DYNAMIC RANGE COLOR CAMERA SYSTEM

●安全上のご注意●
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用いただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。

●表示マークについて●

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定されます。	🚫	禁止の行為を伝えるものです。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定されます。	❗	強制の内容を伝えるものです。

⚠ 警 告

🚫	取付け場所などを移動するときは、必ずすべての電源を切った状態で線をはずしてから移動してください。
🚫	本製品は精密機械ですから分解したり、改造しないでください。故障の原因となります。
🚫	電源コード類を傷つけたり加工したり、引っ張らないでください。電源コード類が破損し、火災、感電の原因となります。
❗	万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合はすぐに電源を切り、電源プラグを持ちコンセントから抜いてください。

⚠ 注 意

🚫	内部の点検、調整、修理は販売店にご相談ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
🚫	設置工事による事故や障害が生じた場合は当社では責任を負えません。専門技術者による施工をご依頼するようおすすめいたします。
🚫	重いものをのせたりすると本製品が破損し、火災、感電の原因となります。
🚫	ぬれた手で触らないでください。感電の原因となります。

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、必要なときに読めるように大切に保管してください。

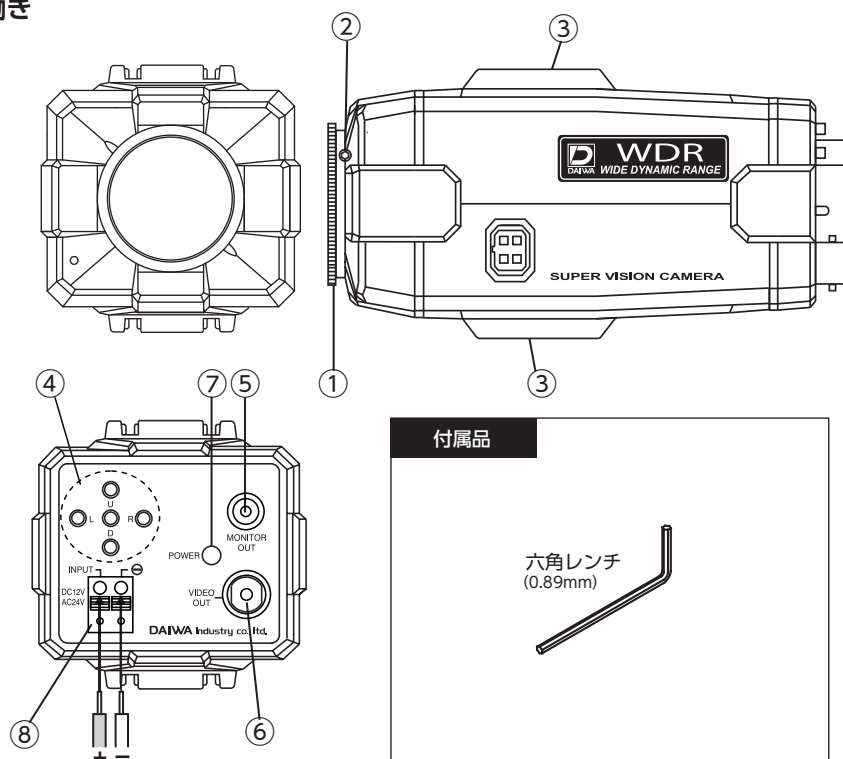
CONTENTS

■ 特長

- ● ワイドダイナミックレンジ機能
- ● 1/3 インチ、ソニー製 960H 52 万画素高解像度 CCD 使用
- ● 高解像度、水平解像度 700TV 本
- ● 最低被写体照度 0.15Lux F1.2
- ● デイナイト
- ● シーンセレクト
- ● デジタルノイズリダクション
- ● 画像補正（欠陥画素補正）
- ● レンズシェーディング補正
- ● プライバシーマスク (エリア 15 ヶ所)
- ● ワンケーブル型電源・電源分離式（DC12V/AC24V）選択可能
- ● 動体検出機能

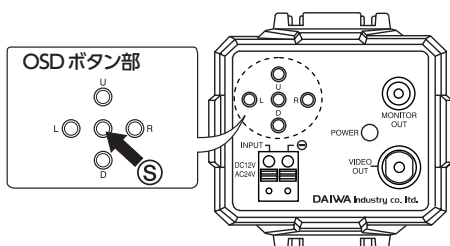
■ 仕様

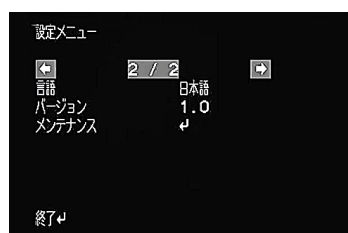
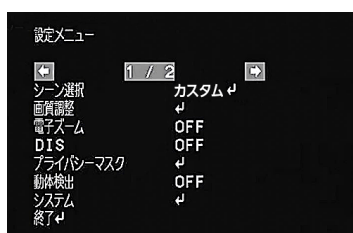
モデル名	SE-WD700
イメージセンサー	1/3 インチ　960H 高解像度 CCD
映像信号方式	NTSC 方式
水平解像度	水平 700TV 本
総画素数	1020(H) × 508(V)
有効画素数	976(H) × 494(V)
走査線方式	2：1 インターレース
走査周波数	15.734KHz(H)/59.94Hz(V)
映像出力	CVBS：1.0Vp-p ／ 75 Ωコンポジット
最低被写体照度	0.15Lux F1.2
S/N 比	52dB 以上（AGC OFF）
シャッタースピード	1/60 ～ 1/100,000sec
レンズ / 監視角度	オプション
レンズマウント	CS マウント
シーンセレクト	カスタム、全自動、屋内、屋外、バックライト、ITS
AGC	6dB、12dB、18dB、24dB、30dB、36dB、42dB、44.8dB
シャッター	オート、マニュアル、固定
電子感度アップ	OFF/AUTO
ホワイトバランス	ATW、PUSH、USER1、USER2、マニュアル、PUSH LOCK
逆光補正	OFF ／ BLC ／ HLC
WDR	OFF ／ WDR ／ ATR-EX
DNR	0(OFF)、1、2、3、4、5、6(Max) 段階
デイナイト	カラーモード（デイ）/ 白黒モード (ナイト)/ オート（内部 / 外部）
補正機能	レンズシェーディング、DEFOG、フリッカーレス、カラーローリング抑制、オートレンズ調整
画像調整	ブライトネス、コントラスト、シャープネス、色相、ゲインコントロール
デジタルイメージ効果	電子ズーム、DIS(デジタルイメージスタビライザー)、プライバシーマスク、画像反転
動体検出	ON ／ OFF（マスク 96 ヶ所、モニタ 4 ヶ所）
モニタモード	LCD、CRT
カメラ ID	ON ／ OFF
同期方式	内部同期
OSD 言語	Eng/Jpn/Chi/Spn/Rus/Por/Ger/Fra
動作温度 / 湿度	-10℃～ +50℃ /80% 以下
電源	①電源重畳式専用コントローラより供給 (1cable) ② DC12V/AC24V 自動判別
消費電流	85mA（1cable）/ 145mA（DC12V）
寸法 / 重量	67(W)x70(H)x127(D)mm ／ 325g
入出力端子	映像：BNC-J、RCA-J（MONITOR OUT）、電源：端子
付属品	取扱説明書、六角レンチ

■ 各部の働き

① フランジバック調整ダイヤル	：工場出荷時にあらかじめフランジバック調整を行っていますので、必要以外調整は行わないでください。
② フランジバック調整ダイヤル ロックネジ	：フランジバック調整ダイヤルを調整する際付属の六角レンチを使用し、ネジをゆるめてからダイヤルを回してください。ダイヤルを調整後はネジをしっかり締めてください。
③ 台座	：カメラ取付用ブラケットやハウジングなどに、カメラを取付ける為の台座です。ケース一体型で上面、底面に設置してあります。 [注] 装着位置を間違えると、画像が上下反転します。
④ OSD メニュー設定ボタン	：OSD メニュー設定時使用します。(P.5 参照です。)
⑤ 補助モニター出力端子 (MONITOR OUT) (RCA)	：カメラの近くで画角、ピント調整等をする時に使用します。調整後はケーブルを外してください。 [注] モニター以外は絶対に接続しないでください。
⑥ 映像出力端子 (BNC)	：(ワンケーブル仕様の場合) ワンケーブルユニットの CAMERA 側に接続します。 ※ (DC12V/AC24V 仕様の場合) モニター等 VIDEO 入力端子に接続します。
⑦ POWER LED 表示 (緑)	：電源を入れると緑色に点灯します。
⑧ 電源入力端子	：DC12V/AC24V 電源を接続します。 ※重畳型の場合接続しないでください。併用使用はできません。

■ OSDメニューの説明

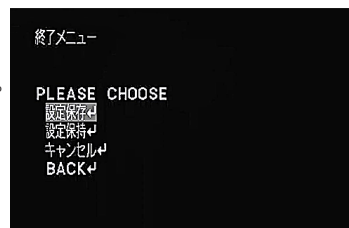
メインメニュー　OSD の出荷時設定は、P.15 カメラ OSD メニュー出荷時設定一覧の様になっております。
設定値を変更する場合は下記の説明をお読みください。

Ⓢ "SETUP" ボタンを押すとメインメニューが表示されます。

SETUP	Ⓢ S	：メニュー画面表示、及び決定
UP	Ⓤ ▲	：カーソルを上へ移動
DOWN	Ⓓ ▼	：カーソルを下へ移動
RIGHT	Ⓡ ▶	：カーソルを右へ移動、又は数値を上げる
LEFT	Ⓛ ◀	：カーソルを左へ移動、又は数値を下げる

カメラの全般的な機能の設定を行ないます。ⓁⓇⓊⒹボタンを使用してメニュー項目を選択してください。
項目の後ろに ↲ 表示があるものは、Ⓢボタンを押すとその項目について詳細な設定メニューが表示されます。

1. シーン選択　：カメラの使用条件に合わせて選択します。（設定方法は、P.6 です）
2. 画質調整　：カメラ出力の画質について設定します。（設定方法は、P.11 です）
3. 電子ズーム　：ズーム機能について設定します。（設定方法は、P.11 です）
4. DIS　：手ブレ補正について設定します。（設定方法は、P.12 です）
5. プライバシーマスク　：プライバシーマスクについて設定します。（設定方法は、P.12 です）
6. 動体検出　：動体検出について設定します。（設定方法は、P.12 です）
7. システム　：レンズ、画像反転、接続モニタなどについて設定します。（設定方法は、P.13 です）
8. 言語　：OSD メニューの言語を設定します。（設定方法は、P.14 です）
9. バージョン　：カメラのバージョン情報を表示します。（詳細は、P.14 です）
10. メンテナンス　：白点補正や初期化を行います。（設定方法は、P.14 です）
11. 終了　：設定を終了します。

終了メニュー

メニュー設定終了時に使用します。

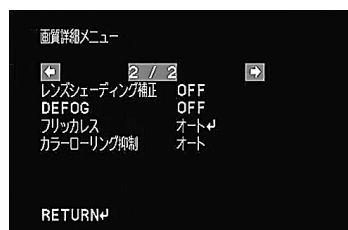
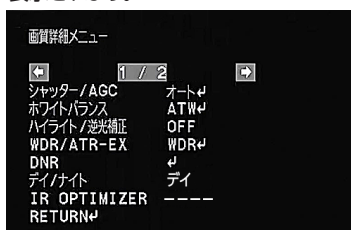
- **設定保存**　：設定値を保存して OSD メニューを終了します。
- **設定保持**　：設定値を変更した状態で OSD メニューを終了します。
  保存されていないため、電源が切れた場合は、
  設定値は元の値に戻ります。
- **キャンセル**　：設定値を保存せず OSD メニューを終了します。
- **BACK**　：設定メニューに戻ります。

1. シーン選択

カメラの使用条件に合わせて選択します。カーソルで「シーン選択」を選択しⓁボタン又はⓇでボタンで選択します。

- FULL AUTO　　：カメラが周囲の明るさなどに応じて自動的に最適値に設定します。
- INDOOR　　　：室内で使用する場合に設定します。
- OUTDOOR　　：室外で使用する場合に設定します。
- BACKLIGHT　：逆光がある条件で使用する場合に設定します。
- ITS　　　　　：交差点など自動車が多く通る場所に使用する場合に設定します
- カスタム　　　：ユーザーのお好みに合わせて設定します。

シーンによって設定出来る項目が異なります。
○：設定可能　×：一部設定不可

シーン選択	FULLAUTO	INDOOR	OUTDOOR	BACKLIGHT	ITS	カスタム
シャッター /AGC	○	○	○	○	○	○
ホワイトバランス	×	×	×	×	×	○
ハイライト / 逆光補正	○	○	○	○	○	○
WDR/ATR-EX	×	×	×	×	×	○
DNR	○	○	○	○	○	○
デイ / ナイト	○	○	○	○	○	○
IR OPTIMIZER	×	×	×	×	×	○
レンズシェーディング補正	○	○	○	○	○	○
DEFOG	×	×	×	×	×	○
フリッカレス	○	○	○	○	○	○
カラーローリング抑制	○	○	○	○	○	○

シーン選択後、Ⓢボタンを押すと設定メニュー 1/2 が表示されます。Ⓛボタン又はⓇボタンを押すと設定メニュー 2/2 が表示されます。

カメラの画像や機能に関する設定を行います。

1-1 シャッター /AGC：オート / マニュアル / 固定

周囲条件の明るさの変化に対して、画面の明るさが一定となる様に、シャッター、AGC、感度アップなどに関して設定を行います。

■ オート

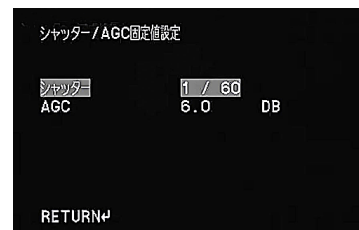
画面の明るさが一定となる様に、AGC などの設定をカメラが自動的に最適値に設定します。

- AE レベル
  明るい画面での画像の明るさを調整します。設定範囲は、1 ～ 250 で、数値が大きい程明るい画像となります。
- AGC MAX
  AGC（オートゲインコントロール）が動作する最大レベルを設定します。設定値は、6、12、18、24、30、36、42、44.8dB で、数値が大きい程暗い画面での画像が明るくなります。
- 感度アップ：OFF/ オート
  OFF　：感度アップの機能を OFF します。
  オート：蓄積時間（シャッター時間）を伸ばして被写体を明るくすることが出来ます。
- RETURN
  この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

■ マニュアル
シャッター速度については、任意の値を設定出来ます。
AGC については、カメラが自動的に最適値に設定します。

●シャッター
シャッター速度を設定します。
設定値は、1/10000、1/4000、1/2000、1/1000、1/500、1/250、1/120、1/60、2FLD、4FLD、8FLD、16FLD、32FLD、64FLD、128FLD、256FLD です。
●AGC MAX
AGC（オートゲインコントロール）が動作する最大レベルを設定します。
設定値は、6、12、18、24、30、36、42、44.8dB で、数値が大きい程暗い画面での画像が明るくなります。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

■ 固定
シャッター速度や AGC をお好みに合わせて任意の値に設定出来ます。 動きの速い被写体を撮影する場合や夜間動きの少ない被写体をノイズの少ない条件で撮影したい場合などに有効です。

●シャッター
シャッター速度を設定します。
設定値は、1/10000、1/4000、1/2000、1/1000、1/500、1/250、1/120、1/60、2FLD、4FLD、8FLD、16FLD、32FLD、64FLD、128FLD、256FLD です。
●AGC
AGC（オートゲインコントロール）の設定を行います。
設定値は、6、12、18、24、30、36、42、44.8dB で、数値が大きい程暗い画面での画像が明るくなります。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

1-2 ホワイトバランス：ATW/PUSH(*)/ ユーザ 1(*)/ ユーザ 2(*)/ マニュアル (*)/PUSH LOCK(*)

(*) シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。

屋内や屋外、電球、夕日など、撮影場所の環境により色温度がそれぞれ異なり、肉眼で白色に見えてもカメラでは不自然な色で映る時があります。ホワイト・バランスは、それらを改善するために様々な環境下で、より白色に映るよう補正を行う機能です。

■ ATW
カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。

●スピード
ホワイトバランス機能を動作させる応答スピードです。
設定値は、0 ～ 255 で、数値が大きい程、応答スピードが速くなります。
●遷移時間
ホワイトバランス機能を動作させる遅延時間です。
設定値は、1 ～ 255 で、数値が大きい程、動作が遅延します。
●ATW 枠設定
画面上でホワイトバランスを行う枠の設定です。
設定値は、1 ～ 255 です。
●設置環境
設置環境を、オート、屋内、青空、日陰より設定します。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

■ PUSH（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）
カメラが全ての条件に対してホワイトバランス調整を行います。

■ ユーザ 1（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）
特に屋外で撮影する場合に使用します。お好みに合わせて、B ゲイン、R ゲインを調整します。

●B ゲイン
設定値は、0 ～ 255 で、数値が大きい程、青色が強く、小さい程、黄色が強くなります。
●R ゲイン
設定値は、0 ～ 255 で、数値が大きい程、赤色が強く、小さい程、シアン色が強くなります。

■ ユーザ 2（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）
特に照明が蛍光灯下で撮影する場合に使用します。お好みに合わせて、B ゲイン、R ゲインを調整します。

●B ゲイン
設定値は、0 ～ 255 で、数値が大きい程、青色が強く、小さい程、黄色が強くなります。
●R ゲイン
設定値は、0 ～ 255 で、数値が大きい程、赤色が強く、小さい程、シアン色が強くなります。

■ マニュアル（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）
マニュアルにてホワイトバランス調整を行う場合に使用します。
設定値は、0 ～ 63 で、数値が大きい程、黄色が強く、小さい程、青色が強くなります。

■ PUSHLOCK（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）
白い被写体を画面全体に撮影した状態でⓢボタンを押すと、その時点での最適なホワイトバランスに設定します。
光源が変化しない場所での撮影に適しています。

1-3 ハイライト / 逆光補正：OFF/ ハイライト補正 / 逆光補正 (*)（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）

強い逆光で普通のカメラを使用すると、逆光の影響によりモニタ上では被写体が暗く表示されます。この問題の解決のため、逆光補正機能を使用して強いコントラストの場面を見やすく改善します。

■ OFF
逆光補正機能を OFF します。

■ ハイライト補正
画面内で強い光を放つ部分にマスクすることで他の部分への影響を軽減させることが出来ます。
車のヘッドライトなど、強い光が画面内に入ってくる場所での撮影に有効です。
補正を行うクリップレベルを設定出来ます。設定値は、0 ～ 255 です。

■ 逆光補正（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）
カメラが最適な逆光補正を行います。

1-4 WDR/ATR-EX：OFF(*)/WDR/ATR-EX(*)（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）

WDR(ワイドダイナミックレンジ）機能は、暗い画面と明るい画面を処理して暗い画面を明るく、明るい画面を暗くしてちょうど良い明るさの画面を作り出して、画面全体を見やすくします。
ATR (Adaptive Tone Reproduction) 機能は、最適の階調補償によって階調のある画面も見やすくします。

■ OFF
逆光補正機能を OFF します。

■ WDR
WDR 機能のコントラスト、顔強調の設定を行います。

●コントラスト (*) シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。
設定値は、LOW、MID、HIGH です。

●顔強調
設定値は、OFF、LOW、MID、HIGH です。

■ ATR-EX (*) シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。
ATR-EX 機能のコントラスト、顔強調の設定を行います。

●コントラスト
設定値は、LOW、MID、HIGH です。
●顔強調
設定値は、OFF、LOW、MID、HIGH です。

1-5 DNR

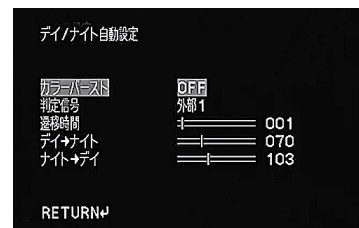
DNR(デジタルノイズリダクション) の設定が出来ます。映像に現れたノイズをデジタル処理により低減します。
従来の DNR 機能に比べて、低照度時に発生するノイズや動きに対しても残像の発生を低減します。

●レベル
設定値は、0 ～ 6 です。

1-6 デイ / ナイト：オート / デイ / ナイト

周囲条件を自動的に判断し、昼間はカラーカメラとして動作し (デイモード)、夜間では白黒カメラに切換わり感度を上げて動作する (ナイトモード) ことが出来ます。

■ オート
明るさの状態に応じて、カメラは自動的にデイとナイトモードを切り換えます。

●カラーバースト
ナイトモード時、映像信号のバースト信号を OFF/ON します。
モニタ画にカラーノイズなどがある場合、OFF する事で、
見やすくなります。
●判定信号
デイ / ナイトを切り換える判定信号を設定します。
本機では、外部信号は使用していないため、「内部」を
設定してください。
●遷移時間
デイ / ナイトを切り換える際の遅延時間です。
設定値は、0 ～ 255 で、数値が大きい程、遅延時間が大きくなります。
●デイ→ナイト
デイ→ナイトへ切り換える際の明るさのレベルを設定します。
設定値は、0 ～ 231 で、数値が大きい程、明るい状態でナイトモードへ
切り換ります。
●ナイト→デイ
ナイト→デイへ切り換える際の明るさのレベルを設定します。
設定値は、24 ～ 255 で、数値が大きい程、明るい状態でデイモードへ切り換ります。
※デイ→ナイトとナイト→デイの値は、誤動作を防ぐため、自動的に二つの数値の差が 24 以上の値となります。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

■ デイ
周囲条件に関わらずデイモードに固定されます。

■ ナイト
周囲条件に関わらずナイトモードに固定されます。

●カラーバースト
映像信号のバースト信号を OFF/ON します。モニタ画にカラーノイズなどがある場合、OFF する事で、見やすくなります。

1-7 IR OPTIMIZER：OFF/ON

夜間、赤外線 LED を使用した場合、その反射などで画像が見にくくなるのを補正する機能です。
※本機では、赤外線 LED は使用しないため、OFF で使用してください。

1-8 レンズシェーディング補正：OFF/ON（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）

レンズシェーディング補正は、レンズの中心部に比べて周辺部が暗くなるレンズ特性を補正します。

■ OFF
レンズシェーディング機能を、OFF します。

■ ON
レンズシェーディング機能を、ON します。

●パターン
補正パターンを設定 1～3 より選択します。
●水平位置
水平位置を設定します。設定値は、0 ～ 959 です。
●垂直位置
垂直位置を設定します。設定値は、0 ～ 490 です。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

1-9 DEFOG：OFF/ON（シーン選択が「カスタム」の場合のみ、設定出来ます。）

DEFOG は、霧が立ち込めて画面全体にモヤがかかった様な状態の時に、画像処理により画面を見やすくします。

■ OFF
DEFOG 機能を、OFF します。

■ ON
DEFOG 機能を、ON します。

●レベル
DEFOG 機能のレベルを設定します。設定値は、LOW、MID、HIGH です。

1-10 フリッカレス：OFF/ON/ オート

映像信号の垂直同期周波数と照明の明滅の周波数の不整合による画面のちらつきを防ぎます。

■ OFF
フリッカレス機能を、OFF します。

■ ON
フリッカレス機能を、ON します。

●モード
フリッカレス機能の補正方法を、選択します。
シャッター固定: シャッター速度を固定にしてフリッカを低減します。
ゲ イ ン 変 調: 映像信号処理によりフリッカを低減します。

■ オート
カメラが、自動的に画像のフリッカを検出し、フリッカレス機能を、OFF/ON します。

●モード
フリッカレス機能の補正方法を、選択します。

シャッター固定: シャッター速度を固定にしてフリッカを低減します。
ゲ イ ン 変 調: 映像信号処理によりフリッカを低減します。

1-11 カラーローリング抑制：OFF/ON/ オート

蛍光灯下など発生する色変化を抑制する機能です。

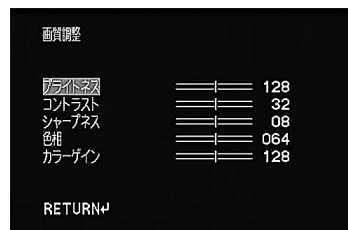
■ OFF
カラーローリング抑制機能を、OFF します。

■ ON
カラーローリング抑制機能を、ON します。

■ オート
カメラが、自動的に画像を検出し、カラーローリング抑制機能を、OFF/ON します。

2. 画質調整

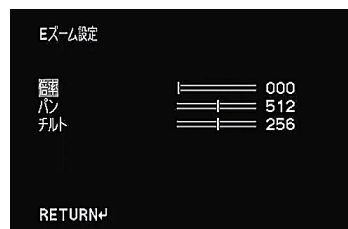
接続するモニタや DVR の画質を調整します。

●ブライトネス
画面の明るさを調整します。設定値は、0 ～ 255 です。
●コントラスト
画面のコントラストを調整します。設定値は、0 ～ 63 です。
●シャープネス
画面の解像感を調整します。設定値は、0 ～ 15 です。
●色相
画面の色合いを調整します。設定値は、0 ～ 127 です。
●カラーゲイン
画面の色の濃さを調整します。設定値は、0 ～ 255 です。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

3. 電子ズーム：OFF/ON

画像処理により、画像を拡大して表示することが出来ます。

■ OFF
電子ズーム機能を、OFF します。

■ ON
電子ズーム機能を、ON します。

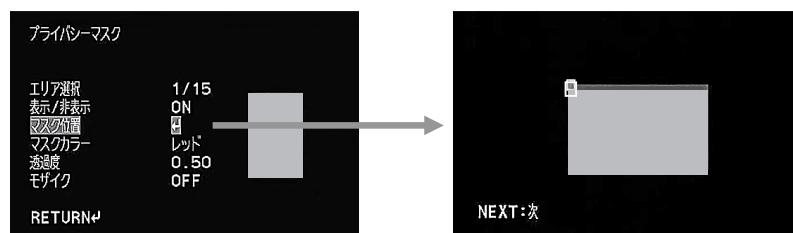
●倍率
ズーム倍率を調整します。設定値は、0 ～ 255 です。
●パン
ズーム箇所の左右方向の位置を調整します。設定値は、0 ～ 1023 です。
●チルト
ズーム箇所の上下方向の位置を調整します。設定値は、0 ～ 511 です。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

4. DIS : OFF/ON

DIS (デジタルイメージスタビライザ : 手ブレ補正) 機能の設定を行います。手ブレ補正は、振動に対する補正を行います。
カメラを電柱やポールに設置した時に有効な機能です。
※ 手ブレ補正を ON に設定すると、画面が少し拡大します。

■ OFF
手ブレ補正機能を、OFF します。

■ ON
手ブレ補正機能を、ON します。

5. プライバシーマスク

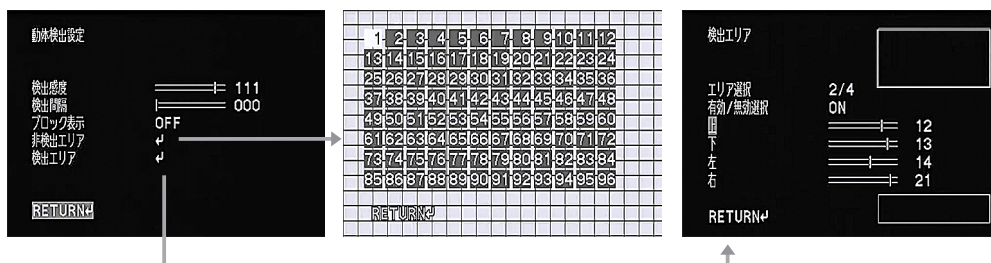
プライバシーマスクは、監視中指定された場所にマスクをかけることにより、プライバシーを守る事が出来ます。
プライバシーマスクは最大 15 ヶ所まで指定出来ます。

●エリア選択
設定を行うエリア (1 ～ 15) をⓁⓇボタンで選択します。
●表示 / 非表示
プライバシーマスクを表示するかの設定です。
ON に設定すると、画面上にプライバシーマスクが表示されます。
●マスク位置
プライバシーマスクを表示する位置の設定です。Ⓢボタンを押すと、右図のマスク位置の設定画面になります。
マスク位置の設定方法は、左上→右上→右下→左下の順に設定を行います。四角いカーソルがあるポイントが、選択されている場所で、ⓁⓇⓊⒹボタンでマスクをかける位置を設定します。設定が終了したら、Ⓢボタンを押すと次のポイントにカーソルが移動しますので、同様にⓁⓇⓊⒹボタンで位置設定を行います。
全てのポイント (4 ヶ所) を設定したら、マスク位置の設定は終了です。
●マスクカラー
プライバシーマスクを表示する色の設定です。
設定出来る色は、レッド / グリーン / イエロー / シアン / マゼンタ / ホワイト / ブラックです。
●透過度
マスクの透過度を設定します。設定値は、0.00/0.50/0.75/1.00 です。
●モザイク
マスクにモザイクをかけるかの設定です。
●RETURN
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

6. 動体検出 : OFF/ON

撮影画面内に動きがあった時に、その変化を検出する機能です。検出するエリアを4つまで設定出来ます。
※本機では外部出力端子がないため、動体検出結果をアラーム出力として外部に出力することは出来ません。

■ OFF
動体検出機能を、OFF します。

■ ON

動体検出機能を、ON します。

●**検出感度**

動体検出を行う感度の設定です。

設定値は、0 ～ 127 で、数値が大きい程、少しの動きに対しても検出を行うようになります。

●**検出間隔**

動体検出を行う検出時間の設定です。

設定値は、0 ～ 127 で、数値が大きい程、検出を行う間隔と表示時間が長くなります。

●**ブロック表示：OFF/ON**

画面上に動体検出を表示するかの設定です。

ON に設定すると、画面上に動きがあった箇所をブロック表示します。

●**非検出エリア**

動体検出を行わないエリアを設定します。Ⓢボタンを押すと、中央の画面が表示されます。

設定方法は、ⓁⓇⓊⒹボタンで動体検出を行わない場所にカーソルを移動し、Ⓢボタンを押すと非検出エリアが設定されます。設定された箇所は、カメラ画像表示に変わります。

全てのエリアを設定したら、カーソルを RETURN まで移動し、Ⓢボタンを押すと設定は終了です。

●**検出エリア**

動体検出を行うエリアを設定します。Ⓢボタンを押すと、一番右の画面が表示されます。

・**エリア選択**

検出を行うエリアを、1 ～ 4 より選択します。

・**有効 / 無効選択：OFF/ON**

このエリアについて動体検出を行うかどうかの選択をします。

ON 選択すると、画面上にそのエリアが表示されます。

・**上** / 検出エリアの上の位置を設定します。設定値は、0 ～ 15 です。

・**下** / 検出エリアの下の位置を設定します。設定値は、0 ～ 15 です。

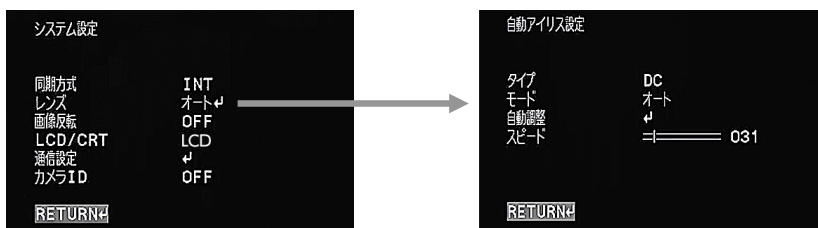
・**左** / 検出エリアの左の位置を設定します。設定値は、0 ～ 23 です。

・**右** / 検出エリアの右の位置を設定します。設定値は、0 ～ 23 です。

・**RETURN**

この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

7. システム

同期方式、レンズ、画像反転など、その他、カメラ全体に関する設定を行います。

●**同期方式**
同期方式を設定します。本機では、INT で使用してください。

●**レンズ：オート / マニュアル**
オート選択すると前ページ（P.13）下図の画面が表示されます。

・**タイプ：DC/VIDEO**
使用するレンズに合わせて設定してください。

・**モード：オート /OPEN/CLOSE**
レンズのモードを選択します。

・**自動調整**
メカアイリスの自動調整を行います。

・**スピード**
アイリスのスピードを設定します。設定値は、0 ～ 255 です。

・**マニュアル**
レンズの設定をマニュアルにて行います。

●**画像反転：OFF/ 上下反転 / 左右反転 / 上下左右反転**
ビデオ出力を上下、左右又は両方に対して反転して出力します。

●**LCD/CRT：LCD/CRT**
接続するモニタの種類を LCD 又は CRT より選択します。

●**通信方式**
他機器と通信を行う際の仕様です。　※本機では、他機器との通信には対応していません。

●**カメラ ID：OFF/ON**
カメラに固有の名前を割り当てることができます。ON にして、Ⓢボタンを押すと、右上図の画面が表示されます。
設定方法は、ⓁⓇⓊⒹボタンで表示させたい文字にカーソルを移動します。Ⓢボタンで文字を設定します。
位置決定で、表示場所の設定をします。
全ての文字の設定が終了したら、カーソルを RETURN まで移動し、Ⓢボタンを押すと設定は終了です。

●**RETURN**
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

8. 言語

メニューの表示言語の設定をします。7 言語に対応しています。日本語で使用してください。

9. バージョン

使用しているファームウェアのバージョン情報を表示しています。

10. メンテナンス

カメラのイメージセンサーで発生する白点の補正やカメラの初期化を行います。

●**白点補正：マニュアル / オート / データ削除**
カメラのイメージセンサーで発生する白点補正を行います。

・**マニュアル**
マニュアルにて、白点補正を行います。

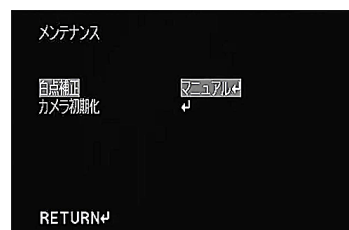
・**オート**
カメラが自動的に、白点補正を行います。

・**データ削除**
既に登録している補正データを削除します。

●**カメラ初期化：カメラ初期化 /BACK**
カメラ設定の初期化を行います。

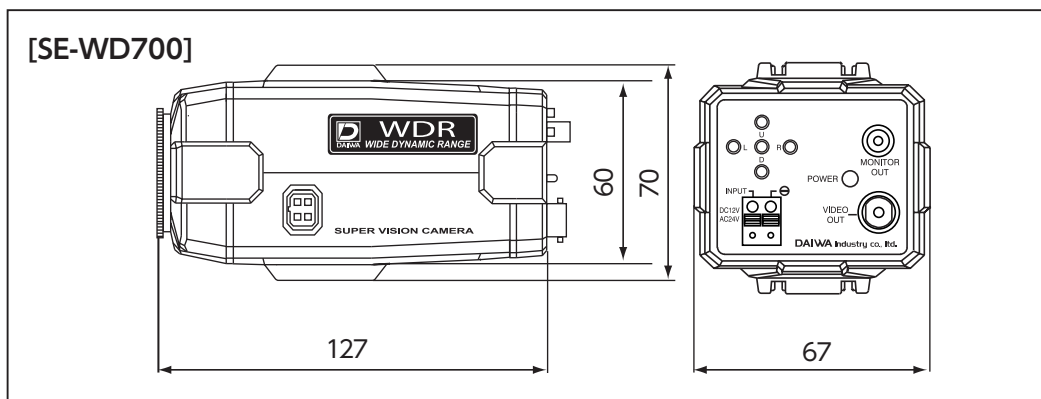
・**カメラ初期化**
カメラを工場出荷状態に戻します。

・**BACK**
カメラの初期化は実行しないで、前の設定画面に戻ります。

●**RETURN**
この設定を終了し、前の設定画面に戻ります。

■ 工場初期値、工場出荷設定一覧

番号	機能	工場初期値	出荷時設定
1	シーン選択	FULL AUTO	カスタム
1-1	シーン選択⇒ カスタム ⇒シャッター /AGC AE レベル、AGC MAX、感度アップ	オート 100、44.8dB、OFF	オート 100、44.8dB、OFF
1-2	シーン選択⇒ カスタム ⇒ホワイトバランス スピード、遷移時間、ATW 枠設置、設置環境	ATW 127,30,128、屋内	ATW 127,30,128、屋内
1-3	シーン選択⇒ カスタム ⇒ハイライト / 逆光補正	OFF	OFF
1-4	シーン選択⇒ カスタム ⇒ WDR/ATR-EX コントラスト、顔強調	WDR MID,MID	WDR MID,MID
1-5	シーン選択⇒ カスタム ⇒ DNR	3	3
1-6	シーン選択⇒ カスタム ⇒デイ / ナイト カラーバースト、判定信号、遷移時間、デイ→ナイト、ナイト→デイ	オート OFF、 外部 1、1、70、103	デイ OFF、 外部 1、1、70、103
1-7	シーン選択⇒ カスタム ⇒ IR OPTIMIZER	ON	ー ー ー ー
1-8	シーン選択⇒ カスタム ⇒ レンズシェーディング補正	OFF	OFF
1-9	シーン選択⇒ カスタム ⇒ DEFOG	ON	OFF
1-10	シーン選択⇒ カスタム ⇒フリッカレス⇒オート	シャッター固定	シャッター固定
1-11	シーン選択⇒ カスタム ⇒カラーローリング抑制	オート	オート
2	画質調整 ブライトネス、コントラスト、シャープネス、色相、カラーゲイン	128、32、8、64、128	128、32、8、64、128
3	電子ズーム	OFF	OFF
4	DIS	OFF	OFF
5	プライバシーマスク⇒表示 / 非表示	OFF	OFF
6	動体検出	OFF	OFF
7	システム⇒同期方式	INT	INT
7	システム⇒レンズ タイプ、モード、スピード	オート DC、オート、31	オート DC、オート、31
7	システム⇒画像反転	OFF	OFF
7	システム⇒ LCD/CRT	CRT	LCD
7	システム⇒通信設定 受信アドレス、ボーレート、パリティビット	PELCO-D 1、2400、OFF	PELCO-D 1、2400、OFF
7	システム⇒カメラ ID	OFF	OFF
8	言語	ENGLISH	日本語
10	メンテナンス⇒白点補正	マニュアル	マニュアル

※ 本製品は改善のため企画、外観等を予告なしに変更することがあります。

■ 外形図

■ テクニカルサポート

● お問合せ先

株式会社ダイワインダストリ

TEL/03-3755-5645 FAX/03-3755-2253

E-mail info@daiwa-industry.co.jp

● 受付時間

平日 (月〜金) 9:00 〜 12：00/13：00 〜 17：00

土、日、祝日は除く

株式会社 ダイワ インダストリ

本社・企画営業本部 / 〒146-0082 東京都大田区池上 3-36-6

TEL.03-3755-5645 FAX.03-3755-2253

http://www.daiwa-industry.co.jp

201412

きりとり

購入年月日	年　月　日
型　式	SE-WD700
お客様	ご住所 お名前 電 話
販売店	店名・住所

保　証　書

1：保証期間はお買い上げ月日より1年です。

2：修理はお買い上げの販売店で受付いたしますので保証書を添えてお出しください。なお、保証期間内でも、本保証書の提示がない場合や必要箇所の記入及び捺印のない場合、そのほか次のような場合の修理は有料となります。

・使用方法の誤り、または乱用による故障。

・不当な修理、改造、分解掃除等による故障。

・天災（落雷、火災）による故障及び損傷。

3：修理品の運賃等、諸掛かり費用はお客様にてご負担願います。

4：本器の故障のため生じた2次的な事故は保証いたしかねます。

5：本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

株式会社 ダイワ インダストリ

■本社サービス　東京都大田区池上3-36-6

〒146-0082 TEL:03-3755-5645（代）

FAX:03-3755-2253